

市民建産常任委員会報告書

令和 3 年 2 月 26 日

委員長 古賀 誠視

市民建産常任委員会に議会閉会中の調査事項として付託を受けておりました事項について、調査の概要を報告いたします。調査に際し、令和 3 年 1 月 27 日、1 月 28 日に関係部課長等の出席を求め委員会を開催いたしました。

建設産業部

商工政策課

商業観光係から、消費生活センター、地域消費喚起キャッシュレス推進委託、古賀駅西口エリア活性化キックオフミーティング、ふるさと Wish 古賀市の報告がありました。

企業支援係から、古賀市ふるさと応援寄附について報告がありました。

事業者緊急支援係から、無料職業紹介所、中小企業等応援金・創業者応援金、プチ食の祭典の報告がありました。緊急事態宣言に伴う市内飲食店への文書配布について、1 月 13 日に福岡県が国の緊急事態宣言の対象地域に加えられたことにより、福岡県から主に飲食店に対し、1 月 16 日から 2 月 7 日までの間、営業時間を 5 時から 20 時まで、酒類の提供を 11 時から 19 時までとするよう要請された。1 月 15 日に福岡県のホームページにて、「福岡県感染拡大防止協力金」について掲載されたため、商工会、料飲店組合の会員の飲食店に通知したとの報告がありました。

委員から、古賀駅西口エリア活性化キックオフミーティングには 28 人が参加したとのことだがその内容は、との問いに、西口エリアがどのようなところになるのか、なぜ今の時期に事業を実施するのかなどを中心に説明し、市民や市民以外の方に関心を持っていただくために開催したとのこと。

新宮町のふるさと納税寄附金額が前年度 20 億円以上あり、先を行っている印象があるがその点に関して何か研究等はされているか、との問いに、新宮町では広告にも力を入れているようであり、今後、調査研究を行い、来年度につなげたいと考えているとのこと。

国、県による新型コロナウイルス感染症に係る給付金の対象範囲が今回飲食店に限られているが、同様に影響を受けている中小企業に対しては、担当課としてどのように考えているか、との問いに、経済産業省において自粛等の影響で厳しい状況にある中小事業者に対する一時金を計画されており、飲食店以外にも支援が実施されると認識しているとのこと。

都市整備課・古賀駅周辺開発推進室

都市計画係から、今在家地区の市街化区域編入に係るスケジュールについて報告がありました。

開発指導係から、空き家・住まいの終活無料相談会・セミナーの実施について報告がありました。

公園・緑地係から、主な工事発注状況について報告がありました。

古賀駅周辺開発推進室開発推進係から、JR 古賀駅東口周辺整備の進捗状況について、今年度、JR 古賀駅東口周辺整備に係る道路や駅前広場などの概略設計を委託しており、特に道路については、今回の概略設計の成果を基に都市計画決定を行い、整備区域をおおむね決定することになる。これまで市では、構想や土地利用について、まちづくりに関する基本協定を締結している UR

都市機構にアドバイスをいただいていたが、具体的な設計に入り、行政や UR 都市機構だけでなく、実際に駅周辺を利用する関係事業者や周辺の学校関係者、公共交通事業者の意見を設計に反映したいと考え、「JR 古賀駅東口周辺地区整備基本計画策定会議」という会議体を設置し、意見交換の場を設けることとしたとの報告がありました。

その他として、JR 古賀駅東口・西口における自動車・歩行者の交通量調査の結果について報告がありました。

委員から、今在家地区の市街化区域編入の対象区域における地権者は全て協力いただけるのか、また、市街化区域編入後、開発に伴いどのような動きとなるか、との問いに、地権者は一部未同意の方もいるが、地元を中心になるべく全員同意していただけるよう、取りまとめを実施している。また、市街化区域編入後の動きとしては、土地区画整理事業を実施する予定とのこと。

策定会議が開催されたとのことだが、本会議は、最終的に首長に対して提言するのか、首長の諮問機関と認識しているのかとの問いに、本会議は、今回の委託業務の一環であり、提言等を行わず、整備基本計画策定に対して意見を伺うものであるとのこと。

建設課

土木係から、主要な事業の進捗、西鉄宮地岳線跡地の報告がありました。

管理係から、県事業で工事内容が 100 万円以上の事業 18 か所について、県事業で平成 29 年度から令和 2 年度までの草刈、浚渫工事一覧について報告がありました。

地籍調査係から、地籍調査事業の進捗について報告がありました。

委員から、西鉄宮地岳線跡地について、中川区は詳細設計のおおむねの素案ができ、花見南区は詳細設計の発注に向けて準備を進めているようだが、花見東 2 区やその他地域の説明会のスケジュールは、との問いに、現在、コロナ禍でもあることから、まずは今年度、花見東 2 区で説明会を実施できればと考えており、その他については現在、年度内の予定はないとのこと。

花見小学校の通学路にてハンプの実証実験をされたが、その結果と今後の取組は、との問いに、アンケートを取り、国において実証実験の結果の集計を行った。1 月 26 日に地元協議会との会合の場を持つとしたが、緊急事態宣言下であったため、延期した。市としては、アンケート結果がおおむね良好であったことから、設置する方向で検討しているとのこと。

上下水道課

総務・上水道管理係から、市民討議会の延期について報告がありました。新型コロナウイルスに伴う支払猶予について、昨年からの累計金額は、54 万 6,910 円（12 月 15 日現在）となっており、現在も随時、猶予の相談に応じているとの報告がありました。

上水道係から、工事の進捗状況、古賀ダム貯水率の報告がありました

下水道係から、工事の進捗状況について美明 1 号調整池改良工事に係る補足の報告がありました。

委員から、新型コロナウイルス感染症が拡大しているが、上下水道の使用量にどのような変化があったか、との問いに、昨年 5 月の緊急事態宣言時には、2 か月あたりの使用量が平均 1~2 トン増えたとのこと。

農林振興課

農林振興係から、林道施設（橋梁）個別施設計画の策定、コスモス移動販売終了の報告がありました。

農政係から、令和3年度古賀市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の改選について報告がありました。

農林土木係から、薦野清滝地区基盤整備事業について報告がありました。大根川水系治水協定の締結について、令和3年1月29日にダム下流河川の沿川における洪水被害の防止・軽減を目的とした事前放流に関する大根川水系治水協定を河川管理者である福岡県、ダム設置者である福岡農林事務所と協定を締結する予定との報告がありました。

委員から、コスモス移動販売が令和2年12月で終了したとのことだがその理由は、また、利用者への周知や対応は、との問いに、農林振興課で把握している終了理由として、人件費や売上げなど、コスモス広場利用組合の経営への影響と伺っている。利用者への周知として、市においては市公式ホームページへ掲載、同組合においてはお世話になった自治会に対し、説明を行った。今後として、昨年のスイーツコーンの注文販売が生産者にとって非常に効果的だったことから、この経験を生かし、同組合の移動販売車が活用できないか検討している。現在、制度設計の途中段階であり、少しでも早く制度設計を完成させ、市民へ利用していただくためのPRを行い、農産物・農産加工品の消費拡大につなげていければとのこと。

市民部

環境課

環境整備係から、環境基本計画に関する業務、飼い主のいない猫に関する取組、地球温暖化対策の取組、第9回ぐりんぐりんフェスタ、高齢者のペット飼養に関する取組の報告がありました。

資源循環推進係から、剪定枝再生利用促進事業、特設分別収集会場、食品ロス実態調査、リチウムイオン電池の取扱いの報告がありました。

海津木苑から、海津木苑処理状況、海津木苑施設等啓発、汚泥再生処理センター整備事業の報告がありました。

委員から、飼い主が入院等により犬・猫などのペットを飼育できなくなったときの相談対応は、との問いに、入院であれば、市がペットの預け先や日程を定めてケアしてくれる施設やホテル等の紹介を行う。なお、遺棄については、法律で認められていないことから、飼う前に計画を立てて飼っていただくように啓発していきたいとのこと。

うちエコ診断に参加した際、太陽光発電といった自然再生エネルギーの利用や暑さ寒さに対する二重窓への改善などを指摘されたものの、市には改善支援を行う制度がないが、そのような地球温暖化対策についてどのような取組を進めていくのか、との問いに、過去には太陽光発電に係る補助を行っていたが、現在は補助を行っていない。今後、ゼロカーボンに向けた取組や長期的に再生エネルギーの導入を考えていく時期であり、今後、国、県の動向を見て市に合った補助制度を考えていきたいとのこと。

市民国保課

市民係から、令和2年12月末の総人口、外国人国籍別人口、個人番号カードの交付枚数とコンビニ交付サービスの利用実績、証明書の交付部数の報告がありました。

国保係から、令和2年12月末の国民健康保険加入世帯数、被保険者数、短期証・資格証の交付状況の報告がありました。令和3年度国保事業費納付金について、負担緩和後の1人当たり納付金額は、13万1,432円で、県に納める納付金は、15億252万8,842円となり、昨年度と比較し、2,892万4,131円の減との報告がありました。

年金・医療係から、国民年金加入者数、後期高齢者医療被保険者数、重度障害者医療受給者数、

ひとり親家庭等医療受給者数、子ども医療受給者数の報告がありました。

その他として、令和3年度の国民健康保険税率について、来年度は国民健康保険税の税率改定時期となり、令和2年9月29日に市長からの諮問を受け、古賀市国民健康保険運営協議会の協議を経て、令和3年1月27日に同協議会の会長から市長に対して答申が示されたとのこと。答申内容は、①令和3年度の税率は、令和2年度と同率とする。②令和3年度において保険税収に不足が生じた場合は、古賀市国民健康保険財政調整基金を活用し、対応することとする。③令和4年度以降の税率については、今後の新型コロナウイルス感染症による影響を考慮しながら、令和3年度に改めて検討することとする。の3点で、この答申を受け、今後、市として対応を決定していくとの報告がありました。

委員から、マイナンバーカードを健康保険証の代わりとして使用する場合、マイナンバーカードを取得している人のところに保険証は届かないのか、との問いに、今年の3月をめどに体制が整った医療機関等でマイナンバーカードの保険証利用が可能となった後も、国民健康保険や後期高齢者医療保険の保険証は全ての方に送付する。マイナンバーカードを使って、その方がどのような保険に加入されているのかをネットワークを介して確認する仕組みであり、マイナンバーカード自体が保険証に取って代わるものではないとのこと。

人権センター

人権教育・啓発係から、人権教育・啓発事業、人権相談事業、人権関係団体活動推進事業の報告がありました。

男女共同参画・多様性推進係から、男女共同参画啓発事業、女性の活躍推進支援事業、性的マイノリティ支援事業の報告がありました。

委員から、新型コロナウイルス感染症に係る人権相談はあったか、また、相談対応にあたっては相談員だけでなく、古賀市役所全体で対応できているのか、との問いに、新型コロナウイルス感染症に係る相談は受けていない。人権擁護委員と協議する中で、今後、そのような相談があれば、関係各課へつないでいくような対応を行うとのこと。

古賀市パートナーシップ宣誓制度における宣誓者数は、との問いに、現在2組の宣誓者がいるが、その後、宣誓されるカップルはいないとのこと。

収納管理課

収納管理係から、令和2年度市税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料収納状況（12月末日現在）、令和2年度滞納処分状況の報告がありました。

その他として、特例徴収猶予許可件数とその金額について、139件、2,345万3,600円（12月28日現在）との報告がありました。

委員から、現年度分の収納状況について、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていると思うがいかがか、との問いに、現年度分の収納率等は、前年度と同程度であり、新型コロナウイルス感染症による影響はあまりないと思われるが、固定資産税については、法人の徴収猶予許可があるため、若干ではあるが影響があると思われるとのこと。

市税課

市民税係から、税の申告について、香椎税務署での所得税の確定申告会場は、1月26日から3月15日まで開設、イオンモール福津での還付申告会場は、2月3日から5日まで開設、古賀市役所での確定申告会場は、2月16日から3月12日まで開設される。市役所会場における新型コ

コロナウイルス感染症対策として、年金所得がある方は、対面受付を事前予約制にすることで混雑を緩和する他、仕切り板の設置や手指の消毒、会場の換気、来場者へのマスク着用と検温の協力依頼といった対策を講じる。申告を受け付ける職員や税理士、派遣社員等も同様の対策を講じる。例年、税の申告については、広報こが2月号に記事を掲載し、周知を図っているが、今年度は初めて、受付の一部を事前予約制とするため、広報紙への掲載と併せて、別途回覧での周知も行ったとの報告がありました。

なお、委員からの質疑はありませんでした。

以上、議会閉会中の所管事務調査報告を終わります。